

雪若丸だより

～茎数確保編～



茎数少ない！浅水管理等を徹底し早急に茎数確保を！！

1 生育概況と技術対策

- ・生育調査圃の茎数は指標より少ない状況です。
特に移植の遅れた圃場で茎数が少ない傾向にあります。
茎数確保のため管理を徹底しましょう。

6月10日の生育状況（北村山農業技術普及課調査）

地点	草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD値)
東根市野田	27.8	203	6.3	39.2
大石田町鷹巣	23.9	198	5.8	40.2
指標値	25.0	240	6.4	37.0

- ・6月20日の指標の茎数は、70株植えでは1株当たり22本/株、60株植えでは25本/株程度です。田んぼに行き茎数が足りているか確認しましょう。

雪若丸の6月20日時点の生育指標

6月20日			
草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD値)
32	460	8.1	43

2 目標の生育量を確保するために今やること！！

- ・「雪若丸」は6月中に茎数を確保しないと、収量低下につながります。
水深2～3cm程度の浅水管理で分けつを促進しましょう！！
- ・ワキが発生した場合は、速やかに田干しや水交換で根圏環境の改善を図ります。
- ・ワキ対策を実施した上で生育が不足する場合(20日時点で茎数300本/㎡以下)は、窒素成分量1kg/10a程度を補完施用します。(この場合、穂肥量は減肥する)

3 目標茎数確保後は速やかに中干しを！！

- ・「雪若丸」は、6月中(8～9葉期)に有効茎数(560～580本/㎡)を確保することが、適正籾数確保及び高品質・良食味米生産のポイントです。
- ・有効茎数確保後は、速やかに中干しを行いましょう。

農作業事故と熱中症に十分注意してください！
休憩をこまめにとり、水分補給を行いながら、無理のない作業を！